



葉山小だより

「自分で考え 行動する子」 「仲良くする子」

No.1 1

令和元年 11月1日
葉山町立葉山小学校
校長 富樫 俊夫

みんなの力が一つになった運動会

第94回運動会は、1日順延とはなりましたが、日曜日は朝から良い天候に恵まれ絶好の運動会日和となりました。多くの方々にご来場いただき、子どもたちに温かいご声援いただきましたことにお礼申し上げます。ありがとうございました。

子どもたちは、「みんなが楽しく終われる最高な運動会にしよう！」というめあてに向かって、事前の準備、練習を含め当日も全力で取り組んでいたと思います。友達と協力して、大きな行事を成し遂げ、また一歩成長することができました。

これもPTA役員をはじめとする保護者の皆様・地域の皆様のご協力のおかげだと、心より感謝申し上げます。

また、PTA種目での保護者の皆様のおかげで、卵、乳、小麦不使用の「クレープ」をデザートとして子どもたちに提供することができました。重ねてお礼申し上げます。



1 1月行事予定

13日(日) 文化の日
4日(月) 振替休日

クラブ活動
委員会活動
朝の集い
代表児童会
パラリンピック教育(4・6年)
縦割り行事ハッピータイム



遠足(1・2・3・5年)
社会見学(3年 町公共施設)

逗葉学校保健会研修会(講演会)

PTA 運営委員会
学年親睦会(1・2・3・4年)
PTA ドッジボール大会
PTA 葉小フェス

◇ 安心メールサポートセンターが変わりました。 ◇

学校で利用している「安心メール」サポートセンターが変わりました。メール配信にかかわるトラブルやお問い合わせは、次のサポートセンターまでお願いいたします。

事業者名称 : 株式会社アールイー
連絡先電話番号 : 0120-971-847 (平日 10時~17時)

◇ 新刊本が入りました ◇

「本をたくさん読もう」(11月の生活目標)

朝の集いで図書委員会から新刊本の紹介がありました。たくさん新たに入った本のうち、数冊の「読みどころ」を短くまとめて紹介していました。11月の生活目標は「本をたくさん読もう」です。



図書ボランティアによる廊下の装飾

読書の秋、子どもたちがたくさんのお本に触れてほしいと思います。

また、日頃より本校の図書ボランティアの方々には、廊下の掲示を工夫して下さったり、本の修復をして下さったりと、子どもたちが図書室の本に親しめるようご協力いただいております。感謝申し上げます。

◇ どうする!? 子どもへのスマホ ◇

6年生を対象に「スマホ・ケータイ安全教室」を実施しました。スマホと呼ぶ方がなじみのあるスマートフォンですが、とても便利なものであり、多くの方が使っています。でも、使い方を間違えると、被害者となるだけでなく加害者となることがあります。今回の安全教室では、

- 1 ラインの書き込み内容の誤解からいじめにつながった事例
- 2 ゲーム依存症になってしまった事例
- 3 SNSによるやり取りの相手がなりすましであった事例

の3つの事例について学習しました。

葉山町広報5月号(令和元年)に、特集記事「子どものスマホを考える」が掲載されています。ご参照を!

決してスマホが悪いわけではありません。通常の使い方であれば大変便利なツールですが、ちょっとしたことから、被害者や加害者になってしまうツールでもあります。

スマホ・ケータイは、親が子に与えるものです。しっかりとした家庭でのルールやフィルタリングの設定、そして何より保護者の皆様が危険性や特性をご理解いただくことが必要かと思えます。また自身のお子さんが、スマホ・ケータイを持っていないと安心しないでください。子どもたちから聞きますと、持っている友だちと一緒にネットやラインを行っているそうです。各地で起きるネットによるトラブル、いじめなどに発展しない様に日常から私たち大人が目配りを怠らなくてはならないと思います。

アメリカのマサチューセッツの保護者が息子に携帯電話をプレゼントする際に、一緒に18の約束をさせました。これは評判となり、新聞にも取り上げられたそうです。以下に、その一部を紹介させていただきます。大切な約束も書かれています。ぜひ参考になさってください。

- これは私の携帯です。私が買いました。月々の支払いも私がします。あなたに貸しているものです。私ってやさしいでしょ?
- パスワードはかならず私に報告すること。
- これは「電話」です、鳴ったら必ず出ること。礼儀正しく「こんにちは」と言いなさい。発信者が「ママ」か「パパ」だったら必ず出ること。絶対に。
- 学校がある日は7:30pmに携帯を私に返却します。週末は9:00pmに返却します。携帯は次の朝の7:30amまで電源オフになります。友達の親が直接出る固定電話に電話出来ないような相手ならその人には電話もSNSもしないこと。自分の直感を信じて、他の家族も尊重しなさい。
- iPhoneはあなたと一緒に学校には行きません。SNSをする子とは直接お話しなさい。人生のスキルです。
- ☆このテクノロジーを使って嘘をついたり、人を馬鹿にしたりしないこと。人を傷つけるような会話に参加しないこと。人のためになることを第一に考え、喧嘩に参加しないこと。
- 人に面と向かって言えないようなことをこの携帯を使ってSMSやメールでしないこと。
- 友達の親の前で言えないようなことをSMSやメールでしないこと。自己規制してください。
- ☆写真やビデオを膨大に撮らないこと。すべてを収録する必要はありません。人生経験を肌身で体験してください。すべてはあなたの記憶に収録されます。
- ☆上を向いて歩いてください。あなたの周りの世界を良く見てください。窓から外を覗いてください。鳥の鳴き声を聞いてください。知らない人と会話をもってみてください。グーグル検索なしで考えてみてください
- あなたは失敗する。そのときはこの携帯をあなたから奪います。その失敗について私と話し合います。また一からスタートします。あなたと私はいつも何かを学んでいる。私はあなたのチームメイトです。一緒に答えを出して行きましょう。

私は特に、☆のついた約束が大切だと思っています。実体験の良さ、実物を自分の目で見る大切さを、今一度子どもと共有していただけたら嬉しいです。